八千代市行財政改革推進ビジョン
第１期アクションプラン（後期）

（令和７(2025)年度取組状況）

令和８年９月

八千代市

目　　次

1　令和７年度取組概要

（１）取組項目の推進状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（２）取組項目一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（３）目標値の達成状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（４）財政効果見込の達成状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

2　令和７年度推進内容

具体的取組について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
ア．効果的な施策の推進
（ア）効果的事業展開・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（イ）民間活力活用の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
イ．効率的で質の高い執行体制の確立
（ア）組織体制の見直し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
（イ）職員定数の適正管理及び給与の適正化・・・・・・・・・・・・・・・25
（ウ）職員の育成・能力向上の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
ウ．健全で持続可能な財政基盤の確立
（ア）財源の確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
（イ）歳出の抑制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
（ウ）負担の適正化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
（エ）地方公営企業等の健全な経営の推進・・・・・・・・・・・・・・・・38

1　令和７年度取組概要

（１）取組項目の推進状況

令和７年度は，取り組むべき39項目全てに取り組み，28項目を推進，11項目を一部推進しました。

また，方策別の内訳として，「ア．効果的な施策の推進」では８項目を推進，「イ.効率的で質の高い執行体制の確立」では５項目を推進，「ウ.健全で持続可能な財政基盤の確立」では15項目を推進しました。

（２）取組項目一覧

※取組が終了した項目は「○」を表示

推進状況　Ａ：計画どおり推進した　Ｂ：計画の一部を推進した　Ｃ：推進できなかった

ア．　効果的な施策の推進（★は重点取組項目）

整理番号	取組項目名	推進状況	終了	ページ
（ア）　効果的事業展開				
11-1	業務改善の推進	A		7
11-2	行政評価の推進（★）	A	○	8
11-3	働き方改革の推進	B		9
11-4	窓口サービスの向上	A		10
11-5	公共施設等の一体的なマネジメントの推進	A		12
11-6	行政手続オンライン化の推進	B		13
11-7	情報セキュリティの対策	B		14
11-8	業務システムの標準化	B		15
11-9	自主防災組織の育成と結成促進（★）	B		16
11-10	避難所運営委員会の設立（★）	A		17
11-11	ふるさと納税寄附金の確保	B		18
11-12	電子決裁の推進（★）	A	○	19
11-13	キャッシュレス決済の推進（★）	A		20
（イ）　民間活力活用の推進				
12-1	指定管理者制度の活用	A		21
12-2	公民館への指定管理者制度の導入（★）	B		23

イ．効率的で質の高い執行体制の確立

整理番号	取組項目名	推進状況	終了	ページ
（ア）	**組織体制の見直し**			
21-1	組織体制の見直し	A		24
（イ）	**職員定数の適正管理及び給与の適正化**			
22-1	適正な定員管理の実施	A		25
22-2	給与の適正化	A		26
（ウ）	**職員の育成・能力向上の推進**			
23-1	職員研修の充実	A		27
23-2	職員提案制度の推進	B		28
23-3	人事評価制度の推進	A		29

ウ．健全で持続可能な財政基盤の確立（★は重点取組項目）

整理番号	取組項目名	推進状況	終了	ページ
（ア）	**財源の確保**			
31-1	新たな収入の確保の推進	A		30
31-2	普通財産の売却・有効活用（★）	A		31
31-3	市税徴収率の向上	A		32
（イ）	**歳出の抑制**			
32-1	経費節減の徹底	A		33
32-2	将来負担の適正管理	A		34
32-3	財政調整基金の適正管理	B		35
（ウ）	**負担の適正化**			
33-1	補助金・扶助費の見直し	A		36
33-2	使用料・手数料の見直し	A		37
（エ）	**地方公営企業等の健全な経営の推進**			
34-1	八千代市水道施設再構築基本計画の推進	A		38
34-2	適正な定員管理の実施	A		39
34-3	給与の適正化	A		40
34-4	専門研修の実施	A		41
34-5	普通財産の売却・有効活用	A		42
34-6	公益財団法人　八千代市地域振興財団	B		43
34-7	東葉高速鉄道　株式会社	B		44
34-8	社会福祉法人　八千代市社会福祉協議会	A		45
34-9	公益社団法人　八千代市シルバー人材センター	A		46
34-10	株式会社　八千代市水道サービス	A		47

方策別集計表

		合計	効果的な施策の推進	効率的で質の高い執行体制の確立	健全で持続可能な財政基盤の確立
取組項目数		39	15	6	18
内訳	A（推　　進）	28	8	5	15
	B（一部推進）	11	7	1	3
	C（推進できなかった）	0	0	0	0

（３）目標値の達成状況

整理番号	取組項目名	指標	目標設定時（令和５年度末）	令和７年度末	目標値（令和10年度末）
11-7	情報セキュリティの対策	情報セキュリティインシデント	26件	21件	0件
11-9	自主防災組織の育成と結成促進	自主防災組織のカバー率	52.3%	52.4%	66.0%
11-10	避難所運営委員会の設立	避難所運営委員会の設立の割合	75.8%	85.3%	100%※
11-11	ふるさと納税寄附金の確保	返礼品の増加	559品	312品	増加
23-1	職員研修の充実	ＷＥＢ研修システム利用者数の増加	―	延べ351人	増加
23-2	職員提案制度の推進	職員提案数の増加	20件	18件	増加
31-3	市税徴収率の向上	市税徴収率	97.6%	98.3%	98.0%
32-2	将来負担の適正管理	公債費負担比率	11.4%	9.8%	13%以下
32-3	財政調整基金の適正管理	財政調整基金残高	標準財政規模の8.8%	標準財政規模の5.6%	標準財政規模の10%以上

※令和９年度末での達成を見込む。

（４）財政効果見込の達成状況

令和７年度における財政効果額は，３億6,685万円となりました。

（単位：万円）

整理番号	取組項目名		財政効果				
			７年度	８年度	９年度	10年度	計
11-11	ふるさと納税寄附金の確保	見込	11,257	9,330	9,330	9,330	39,247
		実績	6,543				6,543
		差異	△4,714				△32,704
12-2	公民館への指定管理者制度の導入	見込	―	―	326	―	326
		実績	―				0
		差異	―				△326
31-2	普通財産の売却・有効活用	見込	1,641	1,641	1,641	1,163	6,086
		実績	4,050				4,050
		差異	2,409				△2,036
31-3	市税徴収率の向上	見込	5,146	3,529	3,557	3,579	15,811
		実績	26,092				26,092
		差異	20,946				10,281
	計	見込	18,044	14,500	14,854	14,072	61,470
		実績	36,685				36,685
		差異	18,641				△24,785

2　令和７年度推進内容

具体的取組について

取組項目表の見方

整理番号 取組項目	11-1	**業務改善の推進**		
推進部署	企画経営課，情報政策課，総務課，関係各課			
取組内容	事務改善の手法等について職員への周知を図るとともに，他団体事例の紹介やＡＩ・ＲＰＡ等の活用による業務改善の推進に努めます。			
目標(値)	業務の効率化・簡素化			
推進予定年度	７年度	８年度	９年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	各業務所管部署及び関係課と連携し，業務分析による課題の可視化，他団体の状況調査活用，職員の意見を反映したボトムアップによる業務改善の提案，ＡＩ・ＲＰＡ等の活用による業務プロセス改革を推進します。	各業務所管部署及び関係課と連携し，業務分析による課題の可視化，他団体の状況調査活用，職員の意見を反映したボトムアップによる業務改善の提案，ＡＩ・ＲＰＡ等の活用による業務プロセス改革を推進します。	各業務所管部署及び関係課と連携し，業務分析による課題の可視化，他団体の状況調査活用，職員の意見を反映したボトムアップによる業務改善の提案，ＡＩ・ＲＰＡ等の活用による業務プロセス改革を推進します。	各業務所管部署及び関係課と連携し，業務分析による課題の可視化，他団体の状況調査活用，職員の意見を反映したボトムアップによる業務改善の提案，ＡＩ・ＲＰＡ等の活用による業務プロセス改革を推進します。
推進内容	ＩＣＴを活用することで効率化が見込まれる業務を対象に，ＡＩ・ＲＰＡの導入に向けた取組を推進したほか，議事録作成支援システムの活用により業務の効率化を図りました。 また，生成ＡＩサービスの本格運用を開始し，文書作成・分析等への活用により業務処理時間の削減を図りました。			
財政効果 上段：見込 下段：結果				
推進状況	Ａ			

現状の課題及び今後の予定
本市の取組の参考とするため，先進事例及び技術動向の情報収集を行うとともに，庁内の課題・ニーズを把握の上，関係部署と連携しながらＤＸツールの導入を検討し，一層の業務効率化を推進します。

整理番号

八千代市行財政改革推進ビジョン第１期アクションプラン（後期）の「２方策（１）体系」に基づき整理し，番号を付しています。

例）11-1

「効果的な施策の推進」の「効果的事業展開」に属する１番目

推進予定年度

調査検討	新たな取組を行うことや既に行っている取組を拡充するにあたり，国，他団体の事例等の研究を行うほか，推進部署における作業等の準備をする段階にあるもの
方針決定	新たな取組等を行うにあたり，推進部署の実施方針を決定する段階にあるもの
取組開始	新たな取組等を開始することや導入をする段階にあるもの
取　組　中	既に行っている取組を引き続き行う段階にあるもの
取組拡充	既に行っている取組の対象や範囲の拡大やその内容の充実を図る段階にあるもの

財政効果

取組により生じる財政効果を上段に見込額，下段に実績額で示しています。

※単位：万円（千円単位四捨五入）

計画策定時において財政効果が見込めない，もしくは見込めるが算出することが困難な取組等についてはで示しています。

重点取組項目は，取組項目名の末尾に「★」を付しています。

ア．効果的な施策の推進

（ア）効果的事業展開

整理番号 取組項目	11-1	業務改善の推進		
推進部署	企画経営課，情報政策課，総務課，関係各課			
取組内容	事務改善の手法等について職員への周知を図るとともに，他団体事例の紹介やＡＩ[1]・ＲＰＡ[2]等の活用による業務改善の推進に努めます。			
目標(値)	業務の効率化・簡素化			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	各業務所管部署及び関係課と連携し，業務分析による課題の可視化，他団体の状況調査活用による業務改善の提案，ＡＩ・ＲＰＡ等の活用による業務プロセス改革を推進します。	各業務所管部署及び関係課と連携し，業務分析による課題の可視化，他団体の状況調査活用による業務改善の提案，ＡＩ・ＲＰＡ等の活用による業務プロセス改革を推進します。	各業務所管部署及び関係課と連携し，業務分析による課題の可視化，他団体の状況調査活用による業務改善の提案，ＡＩ・ＲＰＡ等の活用による業務プロセス改革を推進します。	各業務所管部署及び関係課と連携し，業務分析による課題の可視化，他団体の状況調査活用による業務改善の提案，ＡＩ・ＲＰＡ等の活用による業務プロセス改革を推進します。
推進内容	ＩＣＴを活用することで効率化が見込まれる業務を対象に，ＡＩ・ＲＰＡの導入に向けた取組を推進したほか，議事録作成支援システムの活用により業務の効率化を図りました。 また，生成ＡＩサービスの本格運用を開始し，文書作成・分析等への活用により業務処理時間の削減を図りました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	Ａ			

現状の課題及び今後の予定
本市の取組の参考とするため，先進事例及び技術動向の情報収集を行うとともに，庁内の課題・ニーズを把握の上，関係部署と連携しながらＤＸツールの導入を検討し，一層の業務効率化を推進します。

[1] ＡＩ：Artificial Intelligence（人工知能）の略。コンピュータがデータを分析し，推論（知識を基に，新しい結論を得ること）や判断，最適化提案，課題定義や解決，学習（情報から将来使えそうな知識を見つけること）等を行う，人間の知的能力を模倣する技術。

[2] ＲＰＡ：Robotic Process Automationの略。入力，登録，検索，抽出などのパソコン上で行う定型作業について，人の代わりにロボットが与えられたルールに基づき代行するＩＴツール。

整理番号 取組項目	11-2	行政評価[3]の推進（★）　※取組終了		
推進部署	企画経営課			
取組内容	行政評価制度を構築し，事業等の評価を推進します。			
目標(値)	行政評価の実施			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	方針決定			
年度計画	行政評価制度案に基づき評価を試行し，試行結果を踏まえた改善等を行い，方針を決定するとともに運用に向けた準備を進めます。			
推進内容	効率的かつ効果的な事業の推進を図ることを目的に,「重要事業評価」を試行しました。 また，当該試行結果のほか，これまでの取組で見えた課題等を踏まえ，総合計画の進行管理との一体的な実施を図るため，同計画における既存のマネジメントサイクルである実施計画の効果検証等を本市の行政評価として位置付ける方針を決定しました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			
現状の課題及び今後の予定				
総合計画実施計画の効果検証等を本市の行政評価として位置付けたことに伴い，令和8年度以降の評価の実施は総合計画審議会が担うため，当アクションプランによる進捗管理は終了となります。				

[3] 行政評価:行政活動を一定の目的，基準，視点に沿って客観的に評価し，その結果を改善等に結び付ける仕組み。

整理番号 取組項目	11-3	働き方改革の推進		
推進部署	職員課			
取組内容	時間外勤務の縮減のほか，育児や介護との両立及び柔軟な働き方等の実現に向けて，時差出勤等の導入や，庶務事務のシステム化による業務の効率化等，制度や運用の改善に関する検討を行い，職員の勤務環境の改善等を推進します。			
目標(値)	働きやすさの向上			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	調査検討	→	→	→
年度計画	時間外勤務の縮減のほか，育児や介護との両立及び柔軟な働き方等の実現に向けて，時差出勤等の導入や，庶務事務のシステム化による業務の効率化等を推進します。	時間外勤務の縮減のほか，育児や介護との両立及び柔軟な働き方等の実現に向けて，時差出勤等の導入や，庶務事務のシステム化による業務の効率化等を推進します。	時間外勤務の縮減のほか，育児や介護との両立及び柔軟な働き方等の実現に向けて，時差出勤等の導入や，庶務事務のシステム化による業務の効率化等を推進します。	時間外勤務の縮減のほか，育児や介護との両立及び柔軟な働き方等の実現に向けて，時差出勤等の導入や，庶務事務のシステム化による業務の効率化等を推進します。
推進内容	恒常的に時間外勤務が生じている所属に対してヒアリングを実施したほか，長時間勤務が続く職員へのアンケート結果を踏まえた対応を図るなど，時間外勤務の縮減に努めました。 また，持続可能な組織体制構築と職場環境の整備，職員増員・採用広報の強化，仕事と育児・介護の両立支援制度における対象者への個別周知と意向確認の制度化，庶務事務システム導入準備，窓口受付時間変更の検討など，職員のワークライフバランスの改善にも取り組みました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	B			

現状の課題及び今後の予定

令和８年８月から窓口受付時間を試行的に変更し，効果検証を行います。
引き続き，各職員に時間外勤務縮減のための取組を積極的に促し，全庁的に推進するとともに，必要に応じた職員配置に努めます。また，職員のワークライフバランス改善のため，持続可能な組織体制構築，職場環境の整備及び職員の健康・安全のための取組を推進していきます。

整理番号 取組項目	11-4	窓口サービスの向上		
推進部署	総務課，関係各課			
取組内容	行政手続のオンライン化，窓口業務の効率化，誰にでも分かりやすい窓口づくり等の視点から窓口における届出等の利便性の向上を図るため，多様化する住民ニーズに応じた行政サービスの提供に向けた取組として，書かない窓口の導入，マルチコピー機の設置，新庁舎開庁に向けた窓口発券システムの導入，窓口案内を行うコンシェルジュ[4]の配置について調査・検討します。			
目標(値)	行政サービス提供時の利便性の向上			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	調査検討	→	**取組開始**	**取組拡充**
年度計画	八千代市窓口サービスのあり方検討委員会で令和5年度に策定した「窓口における届出等の利便性の向上を図るための方針」に基づき，新庁舎開庁に向けた窓口のあり方について，調査・検討を進めます。 現庁舎において，申請書を手書きせずに申請手続が可能なシステムとして書かない窓口の先行導入及びマルチコピー機の導入を検討します。	新庁舎開庁に向けた窓口のあり方について，調査・検討を進めます。	新庁舎開庁に向けた窓口のあり方について，調査・検討を進めます。 現庁舎において，書かない窓口を導入します。	新庁舎の開庁に合せ，マルチコピー機の設置，窓口発券システムの操作説明を含めた窓口案内を行うコンシェルジュを配置します。
推進内容	新庁舎開庁に向けた新たなシステム等の導入について，窓口サービスあり方検討委員会において進捗状況の報告及び今後の検討を行い，現庁舎においてはマルチコピー機の導入を見送る決定をしました。また，新システム等の調査及び検討を進めるため，各部会を設置し，事業者によるデモを行ったほか，書かない窓口を戸籍住民課において試行実施しました。			

（次ページへ）

[4] コンシェルジュ：案内役を意味し，サービスを幅広く紹介し，担当課への取次ぎを行う職員。

財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			
現状の課題及び今後の予定				
「窓口における届出等の利便性の向上を図るための方針」に沿った新庁舎における新たなシステムの導入を引き続き検討します。				

整理番号 取組項目	11-5	公共施設等の一体的なマネジメントの推進		
推進部署	資産管理課，関係各課			
取組内容	市民サービス・施設等の規模の適正化，効率的な施設管理及び有効活用による公共施設等の全体最適化を図ることで，真に必要とされる市民サービスの提供を維持・確保します。			
目標(値)	公共施設の維持管理・修繕・更新等に係るコストの縮減及び適正な市民サービスの維持・確保			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	公共施設等個別施設計画に基づく継続的な実態把握をするとともに，各施設における具体的な取組内容の見直しを行います。	公共施設等個別施設計画に基づく継続的な実態把握をするとともに，各施設における具体的な取組内容の見直しを行います。	公共施設等個別施設計画に基づく継続的な実態把握をするとともに，各施設における具体的な取組内容の見直しを行います。	公共施設等個別施設計画に基づく継続的な実態把握をするとともに，各施設における具体的な取組内容の見直しを行います。
推進内容	令和7年3月に改訂を行った公共施設等個別施設計画の運用に当たり，直近5年間で対応すべき施設を抽出し，各施設における具体的な取組内容を示した「八千代市公共施設等個別施設計画における各種取組内容【令和7年度版】」の進捗管理等を行いました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定

「八千代市公共施設等個別施設計画における各種取組内容【令和8年度版】」の進捗管理等を行います。

整理番号 取組項目	11-6	行政手続オンライン化の推進		
推進部署	情報政策課，総務課，関係各課			
取組内容	電子申請で利用可能な申請・届出を増やし，市民の利便性の向上を図ります。			
目標(値)	各種申請手続のオンライン化の推進			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組拡充	→	→	→
年度計画	「(子育て・介護関係等の) 27手続以外の手続のオンライン化」の方針に基づき，オンライン化対象とした手続に加えて，新たにオンライン化対象とすべき行政手続を調査・決定し，対象とする行政手続のオンライン化を推進します。	「(子育て・介護関係等の) 27手続以外の手続のオンライン化」の方針に基づき，オンライン化対象とした手続に加えて，新たにオンライン化対象とすべき行政手続を調査・決定し，対象とする行政手続のオンライン化を推進します。	「(子育て・介護関係等の) 27手続以外の手続のオンライン化」の方針に基づき，オンライン化対象とした手続に加えて，新たにオンライン化対象とすべき行政手続を調査・決定し，対象とする行政手続のオンライン化を推進します。	「(子育て・介護関係等の) 27手続以外の手続のオンライン化」の方針に基づき，オンライン化対象とした手続に加えて，新たにオンライン化対象とすべき行政手続を調査・決定し，対象とする行政手続のオンライン化を推進します。
推進内容	令和7年度中にオンライン化を目指している16手続のうち，7手続のオンライン化が完了しました。 また，令和8年度以降のオンライン化対象手続を選定するため，6月に意向調査を実施し，新たに3手続のオンライン化を行う予定となりました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	B			

現状の課題及び今後の予定

システム操作に係る研修の実施や動画共有など，職員の操作習得の底上げを行っていくとともに，次回の意向調査実施時においては，計画どおりに進んでいない部署についてもヒアリングを行い，課題の解消に努めます。

整理番号 取組項目	11-7	**情報セキュリティ[5]の対策**		
推進部署	情報政策課，総務課			
取組内容	情報資産に関する情報セキュリティ対策の充実を図ります。			
目標(値)	情報セキュリティインシデント　０件			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	適正な情報資産の取り扱い及び最適なシステム構築を図り，情報セキュリティインシデントの発生を防止します。	適正な情報資産の取り扱い及び最適なシステム構築を図り，情報セキュリティインシデントの発生を防止します。	適正な情報資産の取り扱い及び最適なシステム構築を図り，情報セキュリティインシデントの発生を防止します。	適正な情報資産の取り扱い及び最適なシステム構築を図り，情報セキュリティインシデントの発生を防止します。
推進内容	情報セキュリティに関する庁内研修や周知等を行い，職員のセキュリティ意識の向上に努めました。 なお，令和７年度の情報セキュリティインシデントの発生件数は21件となりました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	B			
現状の課題及び今後の予定				
情報セキュリティインシデントの主な原因は人的ミスであるため，継続して研修や周知を行うとともに，職員のセキュリティに対する意識向上に努めます。				

5 情報セキュリティ：情報の機密性，完全性，可用性を確保すること。機密性とは，ある情報へのアクセスを認められた人だけが，その情報にアクセスできる状態を確保すること。完全性とは，情報が破壊，改ざん又は消去されていない状態を確保すること。可用性とは，情報へのアクセスを認められた人が，必要時に中断することなく，情報にアクセスできる状態を確保すること。

整理番号 取組項目	11-8	業務システムの標準化		
推進部署	情報政策課，関係各課			
取組内容	令和10年度末までに，ガバメントクラウド[6]上に構築された標準仕様に準拠したシステムを導入し，行政のデジタル化を進めます。			
目標(値)	標準仕様に準拠したシステム導入			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組開始	**取組開始**	**取組拡充**	**取組拡充**
年度計画	基幹情報システム，生活保護システム，健康管理システム，選挙管理システムについて，ガバメントクラウド上に構築された標準仕様に準拠したシステムを導入します。	標準化対象の20業務システムについて，ガバメントクラウド上に構築された標準仕様に準拠したシステムを順次導入します。	標準化対象の20業務システムについて，ガバメントクラウド上に構築された標準仕様に準拠したシステムを順次導入します。	標準化対象の20業務システムについて，ガバメントクラウド上に構築された標準仕様に準拠したシステムを順次導入します。
推進内容	令和7年11月の標準仕様に準拠したシステムの導入に向けて移行作業を実施していましたが，システム開発遅延等の様々な課題を抱える中で，事業者との協議の結果，令和7年度に導入予定であった12業務のシステムについては，令和8年度に導入することとなり，継続して移行作業を実施しています。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	B			
現状の課題及び今後の予定				
標準化移行の対象システム20業務のうち，令和8年度は14業務のシステムの導入に向けて，事業者及び関係各課と連携しながら移行作業を実施します。				

6 ガバメントクラウド：クラウド上で標準準拠アプリケーション等が利用できるよう，地方公共団体に対し提供するクラウドサービス等。

整理番号 取組項目	11-9	自主防災組織[7]の育成と結成促進（★）		
推進部署	危機管理課			
取組内容	地域の防災リーダーの育成強化，自主防災組織の結成促進を図ります。			
目標(値)	自主防災組織のカバー率　66.0%			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	地域防災力の向上を図るため，新規自主防災組織の結成を促進するとともに，既設の自主防災組織に対し，訓練支援や研修会などを実施することにより，組織の活性化と地域防災リーダーの育成強化を図ります。	地域防災力の向上を図るため，新規自主防災組織の結成を促進するとともに，既設の自主防災組織に対し，訓練支援や研修会などを実施することにより，組織の活性化と地域防災リーダーの育成強化を図ります。	地域防災力の向上を図るため，新規自主防災組織の結成を促進するとともに，既設の自主防災組織に対し，訓練支援や研修会などを実施することにより，組織の活性化と地域防災リーダーの育成強化を図ります。	地域防災力の向上を図るため，新規自主防災組織の結成を促進するとともに，既設の自主防災組織に対し，訓練支援や研修会などを実施することにより，組織の活性化と地域防災リーダーの育成強化を図ります。
推進内容	市主催の総合防災訓練等にて啓発を行い，令和7年度は新規に2団体が結成しました。また，組織の活性化と地域防災リーダー育成のため，既設の自主防災組織に対し，訓練支援等を行いました。 なお，令和7年度末における自主防災組織のカバー率は，52.4%となりました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	B			
現状の課題及び今後の予定				
今後も新規結成の促進を継続するとともに，時代に合った防災意識の普及・啓発の方法について検討します。				

[7] 自主防災組織：自主的に地域の防災活動を行うため，自治会や町内会の全部または一部を単位として組織した団体。

整理番号 取組項目	11-10	避難所運営委員会[8]の設立（★）		
推進部署	危機管理課			
取組内容	避難所となる各小中義務教育学校通学区域及び各県立高等学校周辺の自治会，自主防災組織に呼び掛け，避難所運営委員会の結成を促し，住民が主体となった避難所運営について，意識向上を図ります。			
目標(値)	避難所運営委員会の設立の割合　100％			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	
年度計画	既存の避難所運営委員会の意識向上及び，新規の避難所運営委員会の設置を図ります。	既存の避難所運営委員会の意識向上及び，新規の避難所運営委員会の設置を図ります。	既存の避難所運営委員会の意識向上及び，新規の避難所運営委員会の設置を図ります。	
推進内容	防災訓練や講話を通じて，既存の避難所運営委員会の意識向上及び新規の避難所運営委員会の設立を図り，令和７年４月から令和８年３月までにおいて，新たに小中学校２校，高等学校１校の避難所運営委員会を設置しました。 なお，令和７年度末における避難所運営委員会の設立の割合は，85.3％となりました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定

避難所予定施設（指定避難所）となっている全ての小中学校等に対する避難所運営委員会の設立を目標に新規設置を図るため，今後も未設置施設区域の自治会，自主防災組織へ設立を促していきます。

8 避難所運営委員会：災害に備えるため，地域住民や施設管理者及び避難所担当職員により構成された組織。

（単位：万円）

整理番号 取組項目	11-11	ふるさと納税寄附金の確保		
推進部署	シティプロモーション課			
取組内容	魅力ある地場産品[9]等の発掘や活用等，ふるさと納税寄附の確保に向けた取組を推進します。			
目標(値)	ふるさと納税寄附額及び返礼品の増加			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	ふるさと納税に対する返礼品の種類について随時拡充の検討・実施を行います。	ふるさと納税に対する返礼品の種類について随時拡充の検討・実施を行います。	ふるさと納税に対する返礼品の種類について随時拡充の検討・実施を行います。	ふるさと納税に対する返礼品の種類について随時拡充の検討・実施を行います。
推進内容	魅力ある地場産品の発掘等に向けた新たなポータルサイト「ふるなび」の導入・運用により，ふるさと納税寄附金の確保に努めました。 なお，令和7年度末における返礼品数は312品となりました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果	11,257 6,543	9,330	9,330	9,330
推進状況	B			
現状の課題及び今後の予定				
総務省の基準変更に伴い，提供可能な返礼品数が減少することが見込まれることから，今後は返礼品の充実以外の方法で寄附額を確保していく手段を模索していく必要があります。				

9 地場産品：その地域で生産され，一定の区域内で流通・販売・消費される産品。

整理番号 取組項目	11-12	電子決裁の推進（★）　※取組終了		
推進部署	総務課，財政課			
取組内容	電子決裁を導入・運用することで，業務の効率化，意思決定の迅速化，ペーパーレス化等を図ります。			
目標(値)	電子決裁の推進			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組開始			
年度計画	・システム要件確認，財務伝票に係る決裁区分設定 ・財務会計システムと電子決裁との連携に係る庁内向け研修会の実施 ・財務伝票に係る電子決裁稼働（令和８年１月）			
推進内容	文書管理システムに加え，新たな財務会計システムを運用するに当たり，システム要件確認，財務伝票に係る決裁区分の設定を行ったほか，庁内向けの操作説明会を行い，電子決裁システムとの連携を図りました。			
財政効果 上段:見込				
下段:結果				
推進状況	A			
現状の課題及び今後の予定				
令和８年４月から，財務会計システムと連携した電子決裁システムの運用を開始しました。引き続き業務の効率化，意思決定の迅速化，ペーパーレス化を図ります。				

整理番号 取組項目	11-13	キャッシュレス決済の推進（★）		
推進部署	情報政策課，関係各課			
取組内容	公金収納事務のデジタル化を進め，キャッシュレス決済の対象となる市の公金を拡充します。			
目標(値)	キャッシュレス決済の拡充			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	方針決定	**取組中**	**取組開始**	**取組拡充**
年度計画	政府が進める自治体情報システムの標準化のうち，移行困難システムとなった福祉系情報システムの標準化対応を進め，その進捗状況や担当部署等の意向に鑑み，eLTAX（エルタックス）[10]を活用した収納を行う公金を決定します。	令和7年度に決定した公金について，担当部署等と協議調整を図り，令和9年度からの開始に向けた準備を進めます。	eLTAX（エルタックス）を活用した公金収納を順次開始します。	eLTAX（エルタックス）を活用した公金収納の取組を拡充します。
推進内容	意向調査を実施の上，方針を策定し，eLTAX（エルタックス）を活用したキャッシュレス決済の対象となる公金を決定しました。			
財政効果 上段:見込				
下段:結果				
推進状況	A			
現状の課題及び今後の予定				
決定した公金について，eLTAX（エルタックス）を活用した収納の開始に向けて関係各課と連携しながら推進します。				

10 eLTAX（エルタックス）：地方税ポータルシステムの呼称で，地方税の申告及び申請・届出の手続を，インターネットを利用して電子的に行うシステムのこと。

（イ） 民間活力活用の推進

整理番号 取組項目	12-1	指定管理者制度[11]の活用		
推進部署	資産管理課，関係各課			
取組内容	八千代市指定管理者制度ガイドライン等に基づき，募集要項，モニタリングの実施結果の確認等を行い，制度の活用を図ります。			
目標(値)	施設の適正な管理・運営			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	施設所管部署に設置される指定管理者選考委員会の開催補助等を行い，指定管理者候補者の選定を適正に行います。	施設所管部署に設置される指定管理者選考委員会の開催補助等を行い，指定管理者候補者の選定を適正に行います。	施設所管部署に設置される指定管理者選考委員会の開催補助等を行い，指定管理者候補者の選定を適正に行います。	施設所管部署に設置される指定管理者選考委員会の開催補助等を行い，指定管理者候補者の選定を適正に行います。
推進内容	令和９年度から新たに指定管理者制度を導入予定の緑が丘公民館について，導入に向けた募集要項案の確認等を行うとともに，八千代市指定管理者制度ガイドラインを踏まえ，公の施設の指定管理者の管理から暴力団の排除を徹底するため，八千代警察署へ照会を随時行いました。 また，平成18年の指定管理者制度導入から約20年間経過していることなどを踏まえ，主に市民サービスの向上につながる民間活力の更なる推進や，施設所管部署の事務負担の軽減，施設管理における経費削減等の観点で指定管理者制度の見直しを行うため，施設所管部署及び指定管理者に対して調査等を行いました。			

（次ページへ）

11 指定管理者制度：公の施設の管理に，民間の能力を活用した市民サービスの向上，経費の節減などを図ることを目的に，地方公共団体が指定する法人その他の団体に，施設の管理運営などを行わせる制度。

財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			
現状の課題及び今後の予定				
指定管理期間の満了を迎える施設について適切に指定管理者候補者の選定を行うとともに，指定管理者制度における見直しに関する調査結果等を踏まえ，必要に応じて「八千代市指定管理者制度ガイドライン」の改訂を行います。				

（単位：万円）

整理番号 取組項目	12-2	公民館への指定管理者制度の導入（★）		
推進部署	生涯学習振興課，八千代台東南公民館			
取組内容	市内９か所の公民館のうち，緑が丘公民館において指定管理者制度の導入を検討します。			
目標(値)	市民サービスの向上			
推進予定年度	７年度	８年度	９年度	10年度
	方針決定	**取組開始**	**取組開始**	
年度計画	緑が丘公民館においては，既に指定管理者制度を導入している緑が丘図書館との複合施設であり，管理・運営面において効率性を図ることが経費等の削減に繋がると考えられることから，非公募での導入を検討します。	令和９年度からの指定管理者制度の導入に向けた手続を進めます。	年度当初からの指定管理者制度の導入を行い，業務を効果的かつ効率的に行います。	
推進内容	指定管理者制度の導入について，現状の運営経費の精査や併設する図書館の指定管理者の導入状況との調整，民間業者への参考見積徴取やヒアリング等を重ね検討した結果，導入を令和９年度に繰り延べることとし，令和７年度においては，指定管理者制度の導入方針の決定と八千代市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正を行いました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果			326	
推進状況	B			

現状の課題及び今後の予定

指定管理者制度の導入に向け，指定管理者候補者の選定及び協定の締結に向けた準備を進めていきます。

イ．効率的で質の高い執行体制の確立

（ア） 組織体制の見直し

整理番号 取組項目	21-1	組織体制の見直し		
推進部署	総務課，職員課			
取組内容	多様化する市民ニーズ等に迅速に対応するため，簡素で効率的な組織体制を確立します。			
目標(値)	簡素で効率的な組織体制の確立			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	新庁舎の供用開始時における組織のあり方のほか，現庁舎でも実施可能な組織改正について検討します。	新庁舎の供用開始時における組織のあり方のほか，現庁舎でも実施可能な組織改正について検討します。	新庁舎の供用開始時における組織改正について検討します。	新たな課題や今後の組織体制について検討します。
推進内容	新庁舎供用開始までの間は，法改正等により対応を求められている項目と社会情勢の変化により早急な対応を求められている項目に的を絞った組織の見直しを行う方針とし，各部局へ調査を行いました。 各部局から挙げられた検討項目について，行政組織検討委員会及び組織機構研究会において検討し，令和８年４月から，子ども相談センターの子ども家庭相談課への改編，教育委員会を学校教育部と生涯学習部の二部制とし，学務課内への新たな班の設置，警防課救急係の救急課への改編，給排水相談課を廃止し，下水道課の班体制を変更する組織の見直しを行いました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定
新庁舎供用開始時に向けた検討事項も挙げられたことから，新庁舎供用開始時の組織のあり方も視野に入れながら，引き続き検討を進めます。

（イ） 職員定数の適正管理及び給与の適正化

整理番号 取組項目	22-1	適正な定員管理の実施		
推進部署	職員課			
取組内容	民間活力活用の推進，ＡＩ・ＲＰＡ導入等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら，適正な定員管理の実施に努めます。			
目標(値)	適正な定員管理の実施			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	民間活力活用の推進，ＡＩ・ＲＰＡ導入等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら，適正な定員管理の実施に努めます。	民間活力活用の推進，ＡＩ・ＲＰＡ導入等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら，適正な定員管理の実施に努めます。	民間活力活用の推進，ＡＩ・ＲＰＡ導入等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら，適正な定員管理の実施に努めます。	民間活力活用の推進，ＡＩ・ＲＰＡ導入等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら，適正な定員管理の実施に努めます。
推進内容	部局長職員状況調査，所属長ヒアリング等を通じて，「八千代市職員の定員管理に関する方針」に基づき，各部局の事務事業・人員の状況を把握した上で，職員の新規採用及び異動を実施し，職員の適正配置に努めるとともに，経験豊富で多種多様な能力を持った人材の確保のため，民間企業等での職務経験者を対象とした一般事務の採用試験を実施しました。 また，業務効率化等を目的に，庶務事務(勤怠管理)システムの令和８年４月からの本格稼働のための導入準備を行いました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定
国の政策に伴う一時的な業務増，複雑・多様化する市民ニーズへの対応等のため，よりきめ細かく各部局の事務事業・人員の状況を把握し，適正な定員管理を実施します。

整理番号 取組項目	22-2	給与の適正化		
推進部署	職員課			
取組内容	県内各市，類似団体等との比較を行いながら，給与の適正化に努めます。			
目標(値)	給与の適正化			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	国や他の地方公共団体の動向を踏まえ，給与の適正化に努めます。	国や他の地方公共団体の動向を踏まえ，給与の適正化に努めます。	国や他の地方公共団体の動向を踏まえ，給与の適正化に努めます。	国や他の地方公共団体の動向を踏まえ，給与の適正化に努めます。
推進内容	人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告を受け，給料表及び期末・勤勉手当において，勧告に準拠した改正を行いました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定

社会情勢に適応した適正な給与とするため，引き続き国や他の地方公共団体の動向を踏まえ，給与の適正化に努めます。

（ウ） 職員の育成・能力向上の推進

整理番号 取組項目	23-1	職員研修の充実		
推進部署	職員課，情報政策課			
取組内容	職員の職務に関する専門的な知識や能力の向上，積極的に政策を立案し実行していくことのできる政策形成能力を持った人材の育成を図るとともに，職員の負担感を軽減し，育成機会を拡充するため，ＷＥＢ研修システムの運用を進めます。			
目標(値)	ＷＥＢ研修システム利用者数の増加			
推進予定年度	７年度	８年度	９年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	令和６年度に引き続きＷＥＢ研修システムを運用するとともに，既存の一般研修の一部科目・特別研修のＷＥＢ実施，自己啓発利用を推進します。	引き続きＷＥＢ研修システムを運用するとともに，既存の一般研修の一部科目・特別研修のＷＥＢ実施，自己啓発利用を推進します。また，内部情報システムの更新に伴い，次年度以降のＩＤ数（ハードウェア面での接続可能数等）について，情報システム担当課と協議し検討します。	引き続きＷＥＢ研修システムを運用するとともに，既存の一般研修の一部科目・特別研修のＷＥＢ実施，自己啓発利用を推進します。	引き続きＷＥＢ研修システムを運用するとともに，既存の一般研修の一部科目・特別研修のＷＥＢ実施，自己啓発利用を推進します。
推進内容	社会状況の変化に柔軟に対応しながら，職員の能力開発及び負担軽減の両立を図るため，ＷＥＢ研修を活用した研修内容の見直しを行い，適切な研修を計画･実施することで，職員のスキル向上に取り組みました。 なお，令和７年度のＷＥＢ研修システム利用者数は延べ351人となりました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	Ａ			

現状の課題及び今後の予定
令和８年度職員研修計画に基づき，研修内容の定期的な見直しやＷＥＢ研修システムの活用による研修機会の充実を推進し，職員研修の実施に努めます。

整理番号 取組項目	23-2	職員提案制度の推進		
推進部署	職員課			
取組内容	市民サービスの向上，事務の効率化等が見込まれる提案を職員から募り，業務改善等を進めることで，職員の意欲向上を図ります。			
目標(値)	職員提案数の増加			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	職員提案制度マニュアルに基づき，年度ごとに，事務の効率化等が見込まれる提案を職員から募り，業務改善等を進めることで，職員の意欲向上を図ります。	職員提案制度マニュアルに基づき，年度ごとに，事務の効率化等が見込まれる提案を職員から募り，業務改善等を進めることで，職員の意欲向上を図ります。	職員提案制度マニュアルに基づき，年度ごとに，事務の効率化等が見込まれる提案を職員から募り，業務改善等を進めることで，職員の意欲向上を図ります。	職員提案制度マニュアルに基づき，年度ごとに，事務の効率化等が見込まれる提案を職員から募り，業務改善等を進めることで，職員の意欲向上を図ります。
推進内容	職員提案制度実施要領及び同マニュアルに基づき，職員提案の募集，審査，採用，表彰を実施しました。 また，多くの職員の意見を審査に取り入れること等を目的に2段階審査を導入したほか，職員提案マニュアルの内容の刷新を図り，大幅な改正を実施しました。 なお，令和7年度の職員提案数は18件となりました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	B			

現状の課題及び今後の予定

引き続き，職員提案の募集及び審査を行うことで業務改善を進めるとともに，職員の意欲向上を図ります。

整理番号 取組項目	23-3	人事評価制度の推進		
推進部署	職員課			
取組内容	地方公務員法の趣旨に鑑み，職員の能力開発及び人材育成を主眼に置き，具体的事実及び客観的基準に基づいて的確に職員を評価することにより，公平・公正な人事管理を行うため，人事評価制度を推進します。			
目標(値)	職員の適正な評価			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	八千代市職員の人事評価に関する規程及び人事評価制度マニュアル等に基づき，人事評価制度の適正な実施を推進します。	八千代市職員の人事評価に関する規程及び人事評価制度マニュアル等に基づき，人事評価制度の適正な実施を推進します。	八千代市職員の人事評価に関する規程及び人事評価制度マニュアル等に基づき，人事評価制度の適正な実施を推進します。	八千代市職員の人事評価に関する規程及び人事評価制度マニュアル等に基づき，人事評価制度の適正な実施を推進します。
推進内容	正規職員・非正規職員（会計年度任用職員）を問わず，全ての職員に対して人事評価を実施しました。また，職員アンケートの意見を踏まえ，従来の業績目標に特化した制度から「人事評価表（業績評価）」・「人事評価表（職務行動評価）」・具体的な職務行動を記録する任意の「職務行動記録票」の３様式にすることで，能力や業績をより適切に評価に反映できるよう，制度の見直しを行いました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定

人事評価結果を勤勉手当に反映することについて，管理職以外の職員に対しても実施するよう検討していきます。

ウ．　健全で持続可能な財政基盤の確立

（ア）　財源の確保

整理番号 取組項目	31-1	新たな収入の確保の推進		
推進部署	財政課，関係各課			
取組内容	ネーミングライツ[12]の導入等，新たな収入の確保策を検討し，歳入の確保の推進に努めます。			
目標(値)	新たな収入の検討			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	調査検討	→	→	→
年度計画	他団体が導入している歳入確保策等について研究し，その導入可能性について検討を行い，導入可能な施策があれば随時実施していきます。	他団体が導入している歳入確保策等について研究し，その導入可能性について検討を行い，導入可能な施策があれば随時実施していきます。	他団体が導入している歳入確保策等について研究し，その導入可能性について検討を行い，導入可能な施策があれば随時実施していきます。	他団体が導入している歳入確保策等について研究し，その導入可能性について検討を行い，導入可能な施策があれば随時実施していきます。
推進内容	他団体が導入している収入確保策等について研究し，その導入可能性について検討の上，導入可能性がある部署への働きかけを行いました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			
現状の課題及び今後の予定				
新たな収入の確保について引き続き検討を行い，導入可能性がある部署への働きかけを実施していきます。				

12 ネーミングライツ：公共施設等の命名権を企業が得ることで，企業が自治体に対価を支払う制度。

（単位：万円）

整理番号 取組項目	31-2	**普通財産[13]の売却・有効活用（★）**		
推進部署	資産管理課			
取組内容	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。			
目標(値)	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。
推進内容	処分可能な普通財産について，４件の土地売払（払下げ３件，一般競争入札による市有地売却１件)，10件の土地貸付け（事業用定期借地権付き貸付け１件，一般競争入札による市有地貸付け１件，有償貸付け８件）を行いました。			
財政効果 上段:見込	1,641	1,641	1,641	1,163
下段:結果	4,050			
推進状況	A			
現状の課題及び今後の予定				
引き続き，行政目的を終了した土地・建物について関係各課と調整を図り，的確に売却・有効活用が図れるよう取り組みます。				

13 普通財産：普通地方公共団体において公用又は公共用に供し又は供することと決定した財産以外の一切の財産。

（単位：万円）

整理番号 取組項目	31-3	市税徴収率の向上		
推進部署	納税課			
取組内容	社会情勢の変化に効率的かつ迅速に対応するため，徴収環境の整備及び体制の強化に努めます。			
目標(値)	市税徴収率 98.0%			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	①初期滞納者への早期対応(督促状・催告書の発送) ②累積滞納者へ差押予告書等発送の納付催告 ③生活状況に応じた納税相談の実施（随時，休日） ④徹底した財産調査 ⑤差押処分と換価 ⑥担税力を調査した上での滞納処分の停止 ⑦各種研修への積極的な参加 ⑧分納履行状況の徹底的な管理（不履行催告，再相談通知） ⑨現年滞納者への取組強化	①初期滞納者への早期対応(督促状・催告書の発送) ②生活状況に応じた納税相談の実施（随時，休日） ③徹底した財産調査 ④差押処分と換価 ⑤担税力を調査した上での滞納処分の停止 ⑥各種研修への積極的な参加 ⑦分納履行状況の徹底的な管理（不履行者には早期に滞納処分を実施） ⑧現年滞納者への取組強化	①初期滞納者への早期対応(督促状・催告書の発送) ②生活状況に応じた納税相談の実施（随時，休日） ③徹底した財産調査 ④差押処分と換価 ⑤担税力を調査した上での滞納処分の停止 ⑥各種研修への積極的な参加 ⑦分納履行状況の徹底的な管理（不履行者には早期に滞納処分を実施） ⑧現年滞納者への取組強化	①初期滞納者への早期対応(督促状・催告書の発送) ②生活状況に応じた納税相談の実施（随時，休日） ③徹底した財産調査 ④差押処分と換価 ⑤担税力を調査した上での滞納処分の停止 ⑥各種研修への積極的な参加 ⑦分納履行状況の徹底的な管理（不履行者には早期に滞納処分を実施） ⑧現年滞納者への取組強化
推進内容	市税の徴収については，文書催告を実施するとともに，財産調査を徹底し，債権の差押・換価に重点を置くことで徴収率の向上に努めた結果，98.3%と目標値を上回ることができました。			
財政効果 上段:見込	5,146	3,529	3,557	3,579
下段:結果	26,092			
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定
長期滞納事案の解消が課題であり，財産・状況調査の徹底，千葉県税務課及び千葉西県税事務所との連携を図るなど，引き続き徴収強化に努めます。

（イ） 歳出の抑制

整理番号 取組項目	32-1	経費節減の徹底		
推進部署	財政課，全部署			
取組内容	すべての事務事業の業務内容，実施方法等を徹底して見直し，効率的な業務の執行により経費の節減に努めます。			
目標(値)	経費の節減			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	・次年度予算編成方針，要領で経費節減の徹底を全部署に要請 ・予算編成を通して業務内容，実施方法，業務委託仕様書等の徹底した見直しに努める	・次年度予算編成方針，要領で経費節減の徹底を全部署に要請 ・予算編成を通して業務内容，実施方法，業務委託仕様書等の徹底した見直しに努める	・次年度予算編成方針，要領で経費節減の徹底を全部署に要請 ・予算編成を通して業務内容，実施方法，業務委託仕様書等の徹底した見直しに努める	・次年度予算編成方針，要領で経費節減の徹底を全部署に要請 ・予算編成を通して業務内容，実施方法，業務委託仕様書等の徹底した見直しに努める
推進内容	令和7年度予算の執行管理及び令和8年度予算編成方針・要領において，経費節減の徹底を全部署に要請するとともに，業務内容・実施方法・仕様書等の徹底した見直しに努めました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定
社会保障関係経費など避けることのできない財政需要の増加が見込まれるほか，労務単価や資材価格の高止まりによる影響等が懸念されることから，引き続き事業の徹底した見直し，効率的な業務の執行により経費の節減に努めていきます。

整理番号 取組項目	32-2	将来負担の適正管理		
推進部署	財政課，関係各課			
取組内容	適正な市債[14]の発行と債務負担行為[15]の設定により，将来負担の適正管理を図ります。			
目標(値)	公債費負担比率[16]　13%以下			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	・適正な市債の発行と債務負担行為の設定 ・長期債の元利償還	・適正な市債の発行と債務負担行為の設定 ・長期債の元利償還	・適正な市債の発行と債務負担行為の設定 ・長期債の元利償還	・適正な市債の発行と債務負担行為の設定 ・長期債の元利償還
推進内容	将来負担の抑制による持続可能な財政構造の確立を図るため，適正な市債の発行と債務負担行為の設定に努めました。 なお，公債費負担比率は令和6年度10.2%に対し，令和7年度は9.8%となりました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定

新たな市債の借入や債務負担行為の設定に当たっては，必要性を精査し，引き続き適正な管理を行うことで将来負担の抑制に努めます。

14 市債：市が発行する地方債。

15 債務負担行為：翌年度以降の経費支出や，一定の事実が発生したときの支出を予定するなどの，将来の財政支出を約束する行為。

16 公債費負担比率：一般財源総額のうち，公債費（市債の元利償還費と一時借入金の利息）に充当された一般財源の割合を示す指標。

整理番号 取組項目	32-3	財政調整基金の適正管理		
推進部署	財政課			
取組内容	本来の財政調整機能としての役割を踏まえ，適正な運用に努めます。			
目標(値)	標準財政規模[17]の10%以上の基金残高			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	・決算剰余金の積立 ・補正予算での取崩しの抑制	・決算剰余金の積立 ・補正予算での取崩しの抑制	・決算剰余金の積立 ・補正予算での取崩しの抑制	・決算剰余金の積立 ・補正予算での取崩しの抑制
推進内容	財政の健全な運営に資するため，財政調整基金の確保と適正な運用に努めましたが，同基金の年度末残高は2,261,830千円（標準財政規模の5.6%）となり，目標を達成できませんでした。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	B			
現状の課題及び今後の予定				
年度間の財政調整機能としての本来の役割を踏まえ，基金残高の確保に努めます。				

17 標準財政規模：地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すもの。

（ウ） 負担の適正化

整理番号 取組項目	33-1	補助金・扶助費の見直し		
推進部署	財政課，関係各課			
取組内容	補助金交付基準及び扶助費支給基準を踏まえ，補助金・扶助費の見直しに努めます。			
目標(値)	補助金・扶助費交付の適正化			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	・補助金等の見直し状況の調査及びヒアリング等の実施 ・次年度予算編成方針，要領で見直しを要請 ・予算編成を通して見直しを行う。	・補助金等の見直し状況の調査及びヒアリング等の実施 ・次年度予算編成方針，要領で見直しを要請 ・予算編成を通して見直しを行う。	・補助金等の見直し状況の調査及びヒアリング等の実施 ・次年度予算編成方針，要領で見直しを要請 ・予算編成を通して見直しを行う。	・補助金等の見直し状況の調査及びヒアリング等の実施 ・次年度予算編成方針，要領で見直しを要請 ・予算編成を通して見直しを行う。
推進内容	適正な補助金等の交付を行うため，平成27年６月に策定した「補助金等の見直しについて」の補助金交付基準及び扶助費支給基準を踏まえ，所管部署へのヒアリングにより目的･効果を検証し，関係各課へ対応を求めるとともに，令和８年度予算編成方針・要領により，見直しを要請しました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			
現状の課題及び今後の予定				
補助金・扶助費は，市民等への影響を考慮すると短期間での見直しが困難であることから，継続して見直しを図っていきます。				

整理番号 取組項目	33-2	使用料・手数料の見直し		
推進部署	財政課，関係各課			
取組内容	受益と負担の公平性の観点から，使用料・手数料の見直しを行います。			
目標(値)	受益者負担の適正化			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	・使用料，手数料見直し状況調査の実施 ・次年度予算編成方針，要領で見直しを要請 ・予算編成を通して見直しを行う	・使用料，手数料見直し状況調査の実施 ・次年度予算編成方針，要領で見直しを要請 ・予算編成を通して見直しを行う	・使用料，手数料見直し状況調査の実施 ・次年度予算編成方針，要領で見直しを要請 ・予算編成を通して見直しを行う	・使用料，手数料見直し状況調査の実施 ・次年度予算編成方針，要領で見直しを要請 ・予算編成を通して見直しを行う
推進内容	「使用料・手数料設定ガイドライン」に基づき,使用料･手数料の見直し等状況調査を実施するとともに，令和８年度予算編成方針・要領により，関係各課に見直しを要請しました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定
持続的な市民サービスの提供のため，引き続き受益者負担の適正化に向け，関係各課への働きかけを行います。

（エ） 地方公営企業等の健全な経営の推進

整理番号 取組項目	34-1	八千代市水道施設再構築基本計画の推進		
推進部署	上水道課			
取組内容	効率的・合理的な浄・給水場の運用を実施していくため，７か所ある浄・給水場施設を３か所とします。			
目標(値)	浄・給水場施設の統廃合の実施			
推進予定年度	７年度	８年度	９年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	八千代台浄水場施設改良工事，萱田浄水場改良工事を進めます。	萱田浄水場施設改良工事の基本設計を行います。	萱田浄水場施設改良工事の基本設計，睦浄水場施設改良工事の実施設計を行います。	萱田浄水場施設改良工事の実施設計を行います。
推進内容	八千代市水道施設再構築基本計画の取組である萱田浄水場のシーケンサ更新工事が完了しました。 また，八千代台浄水場施設改良工事の施工と合わせ，外構工事を主な施工内容とする同浄水場施設整備工事を実施しました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定

八千代市水道施設再構築基本計画の推進に向けて適宜見直しを行い，より効率的・合理的な浄・給水場の運用を図ります。

整理番号 取組項目	34-2	適正な定員管理の実施		
推進部署	経営企画課			
取組内容	民間活力活用の推進等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら，適正な定員管理の実施に努めます。			
目標(値)	適正な定員管理の実施			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	民間活力活用の推進等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら，適正な定員管理の実施に努めます。	民間活力活用の推進等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら，適正な定員管理の実施に努めます。	民間活力活用の推進等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら，適正な定員管理の実施に努めます。	民間活力活用の推進等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら，適正な定員管理の実施に努めます。
推進内容	業務委託による民間活力を活用しながら，定員管理の実施に努めました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定
引き続き，民間活力の積極的活用を図り，適正な定員管理の実施に努めます。

整理番号 取組項目	34-3	給与の適正化		
推進部署	経営企画課			
取組内容	県内各市，類似団体等との比較を行いながら，給与の適正化に努めます。			
目標(値)	給与の適正化			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	国や他の地方公共団体の動向を踏まえ，給与の適正化に努めます。	国や他の地方公共団体の動向を踏まえ，給与の適正化に努めます。	国や他の地方公共団体の動向を踏まえ，給与の適正化に努めます。	国や他の地方公共団体の動向を踏まえ，給与の適正化に努めます。
推進内容	人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告を受け，給料表及び期末・勤勉手当において，勧告に準拠した改正を行いました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定

社会情勢に適応した適正な給与とするため，引き続き国や他の地方公共団体の動向を踏まえ，給与の適正化に努めます。

整理番号 取組項目	34-4	専門研修の実施		
推進部署	経営企画課			
取組内容	技術の継承，職員の能力向上及び意識改革等を推進するため，各種研修に職員を派遣します。			
目標(値)	職員の能力の向上			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	技術の継承，職員の能力の向上及び意識改革等を推進するため，各種研修に職員を派遣します。	技術の継承，職員の能力の向上及び意識改革等を推進するため，各種研修に職員を派遣します。	技術の継承，職員の能力の向上及び意識改革等を推進するため，各種研修に職員を派遣します。	技術の継承，職員の能力の向上及び意識改革等を推進するため，各種研修に職員を派遣します。
推進内容	各種専門研修に職員を派遣し，専門知識や技術の習得，能力の向上に努めました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定
引き続き，職員の異動や退職を考慮し，業務上必要となる研修等に職員を派遣します。

整理番号 取組項目	34-5	普通財産の売却・有効活用		
推進部署	経営企画課			
取組内容	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。			
目標(値)	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。
推進内容	緑が丘西８丁目に所有する普通財産の一部貸付け及び適正な維持管理を行うとともに，土地の有効活用について引き続き検討を行いました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			
現状の課題及び今後の予定				
緑が丘西８丁目に所有する普通財産については，引き続き有効活用の方法を検討します。				

整理番号 取組項目	34-6	公益財団法人　八千代市地域振興財団		
推進部署	企画経営課，公園緑地課，文化・スポーツ課			
取組内容	八千代市地域振興財団が将来にわたって公共サービスを安定的に提供し続けられるよう，事業の見直しと経営の効率化を一体的に進め，自立的な経営基盤の確立を図ります。			
目標(値)	自立的経営基盤の確立			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	事業運営の効率化や自主運営の強化等を求めるなど，自主・自立的かつ健全な経営の確立に向けた取組を促すとともに，支援のあり方について，関係課と連携しながら補助金の精査等に努めます。	財団が抱える課題解決に向けて基本的な考え方を示した「公益財団法人 八千代市地域振興財団の今後のあり方について」に基づき，実施事業の整理や組織の最適化，次期指定管理の仕様見直し等に取り組みます。	財団が抱える課題解決に向けて基本的な考え方を示した「公益財団法人 八千代市地域振興財団の今後のあり方について」に基づき，実施事業の整理や組織の最適化，次期指定管理の仕様見直し等に取り組みます。	財団が抱える課題解決に向けて基本的な考え方を示した「公益財団法人 八千代市地域振興財団の今後のあり方について」に基づき，実施事業の整理や組織の最適化等に取り組みます。
推進内容	公益財団法人 八千代市地域振興財団の運営状況や経営課題を把握するとともに，庁内関係部署及び財団と今後の支援のあり方について協議を行い，課題解決の基本的な方針となる「公益財団法人 八千代市地域振興財団の今後のあり方について」を決定しました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	B			

現状の課題及び今後の予定
「公益財団法人 八千代市地域振興財団の今後のあり方について」に基づき，財団の実施事業の整理や組織の最適化，次期指定管理の仕様見直し等に取り組みます。

整理番号 取組項目	34-7	東葉高速鉄道　株式会社		
推進部署	企画経営課			
取組内容	東葉高速鉄道㈱の経営安定化に向けて，今後の支援のあり方について関係団体と協議を進めます。			
目標(値)	自立した経営の促進			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	東葉高速自立支援委員会において，長期収支推計のローリング結果を改めて検証したところ，将来，資金ショートに陥ることが確認されており，資金ショートに対して速やかに支援策の実施に移行できるよう，支援のあり方について協議を継続します。	東葉高速自立支援委員会において，長期収支推計のローリング結果を改めて検証したところ，将来，資金ショートに陥ることが確認されており，資金ショートに対して速やかに支援策の実施に移行できるよう，支援のあり方について協議を継続します。	東葉高速自立支援委員会において，長期収支推計のローリング結果を改めて検証したところ，将来，資金ショートに陥ることが確認されており，資金ショートに対して速やかに支援策の実施に移行できるよう，支援のあり方について協議を継続します。	東葉高速自立支援委員会において，長期収支推計のローリング結果を改めて検証したところ，将来，資金ショートに陥ることが確認されており，資金ショートに対して速やかに支援策の実施に移行できるよう，支援のあり方について協議を継続します。
推進内容	東葉高速自立支援委員会において，令和26年度までの長期収支推計のローリング結果を検証したところ，令和17年度に資金ショートする可能性が確認されたことから，今後も会社の経営状況や取組状況を注視し検証していくとともに，支援のあり方について協議を継続していきます。 また，利子補給金及び耐震対策事業の補助により，経営安定化に向けた支援を行いました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	B			

現状の課題及び今後の予定

多額の資金不足額が見込まれていることから，経営安定化に向けた支援のあり方について，引き続き自立支援委員会で協議していきます。

整理番号 取組項目	34-8	社会福祉法人　八千代市社会福祉協議会		
推進部署	健康福祉課			
取組内容	八千代市社会福祉協議会の経営改善を促すとともに，補助金の適正化に努めます。			
目標(値)	補助金の適正化			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	社会福祉法人八千代市社会福祉協議会運営費補助金の予算要求に際し，対象経費に係る見積書を基に内容の精査を行い，適正な補助金の額の算定を行います。	社会福祉法人八千代市社会福祉協議会運営費補助金の予算要求に際し，対象経費に係る見積書を基に内容の精査を行い，適正な補助金の額の算定を行います。	社会福祉法人八千代市社会福祉協議会運営費補助金の予算要求に際し，対象経費に係る見積書を基に内容の精査を行い，適正な補助金の額の算定を行います。	社会福祉法人八千代市社会福祉協議会運営費補助金の予算要求に際し，対象経費に係る見積書を基に内容の精査を行い，適正な補助金の額の算定を行います。
推進内容	社会福祉法人八千代市社会福祉協議会運営費補助金の令和８年度に係る予算要求に際し，対象経費に係る見積書を基に内容の精査を行い，適正な補助金の額の算定を行いました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定
「第２期　発展・強化計画」（令和７年度～令和11年度）について，今後社会福祉協議会から実施状況を聴取するとともに，令和９年度以降の補助金の適正化について協議・検討を進めます。

整理番号 取組項目	34-9	公益社団法人　八千代市シルバー人材センター		
推進部署	長寿支援課			
取組内容	八千代市シルバー人材センターの持続可能な運営を促すとともに，補助金の適正化に努めます。			
目標(値)	補助金の適正化			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	八千代市シルバー人材センターの役割や経営状況を的確に把握し，自立した経営を促します。	八千代市シルバー人材センターの役割や経営状況を的確に把握し，自立した経営を促します。	八千代市シルバー人材センターの役割や経営状況を的確に把握し，自立した経営を促します。	八千代市シルバー人材センターの役割や経営状況を的確に把握し，自立した経営を促します。
推進内容	高齢者の就業の機会を確保するための事業に要する費用に対して，国庫補助制度に準拠し補助金を交付しました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定

会員の増加に向け，市民への周知を行っていくとともに，運営費補助金については，引き続き適正な額を交付していきます。

整理番号 取組項目	34-10	株式会社　八千代市水道サービス		
推進部署	経営企画課			
取組内容	使用者への安定したサービスを継続するため，経営の健全化に取り組むよう促します。			
目標(値)	自立した経営の促進			
推進予定年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	取組中	→	→	→
年度計画	経営状況を的確に把握し，経営の健全化を促します。	経営状況を的確に把握し，経営の健全化を促します。	経営状況を的確に把握し，経営の健全化を促します。	経営状況を的確に把握し，経営の健全化を促します。
推進内容	上下水道施設の維持管理体制の強化と24時間体制による使用者に直結したサービスの向上を目的に，八千代市水道サービスに対し上下水道施設の維持管理業務等を委託し，安定的なサービスの提供を継続できるよう，出資者として経営の健全化に取り組むよう促しました。			
財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進状況	A			

現状の課題及び今後の予定
使用者への安定したサービスを継続するため，八千代市水道サービスに対し，経営の健全化に取り組むよう指導を継続します。

八千代市行財政改革推進ビジョン第１期アクションプラン（後期）

（令和７（2025）年度取組状況）

発行日／令和８(2026)年９月
発　行／八千代市
編　集／企画部　企画経営課　行財政改革推進班
住　所／〒276-8501
八千代市大和田新田312-5
TEL　047-421-6702（直通）
FAX　047-484-8824

八千代市